

山と海と花の たかとまい

担当 高泊地区運営協議会 地域づくり支援員 長岡
TEL:0836-84-1500 (事務局携帯:090-1350-8415)
メールアドレス takatomari.center@gmail.com (事務局携帯)
takatomari.center1@outlook.jp (事務局パソコン)



高泊地区運営協議会の一大イベント【高泊ふれあいフェス 2025】R7年10月12日(日)

【地域振興部会】コロナ渦以前に行われていた高泊文化体育祭の名称を改称し【高泊ふれあいフェス 2025】を秋晴れの中7年ぶりに開催しました。多くの地区住民がさまざまなスポーツ体験や手作り作品を鑑賞しました。昼食には、カレーライスがふるまわれ吹奏楽、コーラスなどで盛り上りました。



【会場のいろいろな賑やかな様子】

高泊地域交流センター

新規プロジェクト事業【勤労体験塾 「高泊スコレ」開校式】

【人材育成部会】

令和7年11月22日（土）

高泊地域交流センター

事業名 勤労体験塾 「高泊スコレ」 ・・・ ハーブを高泊地域交流センター内で栽培します。地域の小中学生、高校生が主体になり、耕作地の整備から植え付け、水やり、草取り、収穫を経てハーブを使ったお茶やお菓子づくり、乾燥ハーブのボプリの作成など体験します。（スコレギリシャ語で学校）今後、事業を通じて将来に向け地域の担い手が現れて欲しいと考えています。

山口東京理科大学 副学長の嶋本 順様、山陽小野田市教育委員会 教育長の長友 義彦様、社会教育課課長の山本 修一様、花の海の前島 昭博様が開校式にご臨席されました。また、厚狭・厚狭明進高等学校の食物科の先生と生徒も今後、協力していただき一緒に活動します。



開校式の様子 部会長

プランター移植

プランター移植

参加者全員の集合写真

令和7年度コミュニティ助成事業で備品を購入しました

コミュニティ助成事業とは、（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業費として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しており、コミュニティ活動に必要な備品等に対して助成を行い、住民が自主的に行うコミュニティ活動の充実・強化を促進するものです。

高泊地区運営協議会では、今年度このコミュニティ助成事業を活用し、ポータブル充電器、ソーラーパネル、プロジェクター、スクリーン、放送機器を購入しました。今後は地域のイベント等で活用していく予定です。

『放送器具一式』



『プロジェクター・スクリーン』



『ポータブル充電器・ソーラーパネル』

令和7年度地区防災訓練 【安心安全部会】11月16日（日）高泊小学校グランド

高泊小学校の授業参観に合わせ、児童・保護者・教職員と、地域住民の470名が参加しました。シェイクアウト・消火器による消火訓練・バケツリレー・煙体験と火災時の対応の仮想体験をしました。宇部山陽小野田市消防組合小野田消防署及び高泊分団、山陽小野田市防災士会高泊支部の指導の下、地域住民が大切な生命と財産を守る術を経験しました。



開会式 総勢470名

バケツリレーの様子

カレーライスの振る舞い

・・・今後の事業予定・・・

- ・令和8年1月10日（土） 高泊どんど焼き
高泊地域交流センター 広場 【地域振興部会】
- ・令和8年2月 6日（金） 三者交流会
7日（土） 宅配サービス
高泊地域交流センター 研修室、自治会内 【福祉部会】
- ・令和8年3月 7日（土） 小さな音楽会
縄地ヶ鼻公園 広場 【人材育成部会】

